

## 「グリーン水素科学」開催のご案内

水素は、高エネルギー効率、低環境負荷であるため、将来の二次エネルギーの中心的役割を期待されている。2014年4月に閣議決定された「エネルギー基本計画」でも、水素社会の実現に向けた取り組みを加速することが定められ、「水素・燃料電池戦略ロードマップ」では、水素需要の拡大や水素サプライチェーン構築の一体的な取り組みの必要性が示された。また、再生可能エネルギー由来の（グリーン）水素については、「2040年に安価で安定的にかつ低環境負荷で水素を製造する技術を確立し、トータルでCO<sub>2</sub>フリーな水素供給システムの確立を目指す」としている。本会議が、再生可能エネルギー拡大のためにも、「グリーン水素」に関して山積する課題を解決するための知恵を寄せ合う場となればと願う。

**主催：**一般社団法人日本太陽エネルギー学会 グリーン水素・北方圏研究部会 太陽光発電部会 風力・水力部会

**協賛**（順不同 / 申請中）：（一社）エネルギー・資源学会 （一社）日本エネルギー学会 （一社）水素エネルギー協会

**日時：**平成29年11月1日（水）12：55～17：30

**会場：**東京理科大学森戸記念館第2フォーラム（JR 飯田橋駅徒歩6分 / 神楽坂・毘沙門天向側の福屋・鳥茶屋路地20m）

**定員：**50名（先着順）

**参加費 / 税込：**会員（主催・協賛学協会員）5,000円、非会員7,000円、学生2,000円（テキスト含む）

**参加方法：**参加申込書またはホームページ掲載の申込書にご記入のうえ、日本太陽エネルギー学会事務局までE-mail、FAXにてお送りください。参加費は出来るだけ事前振込をお願いいたします。

[振込口座：三菱東京UFJ銀行・新宿中央支店・普通・3227375]

[イッパシヤダシホシホシタウエネルギカカイ]

お申し込み者への参加証等の送付はありません。当日会場までお越しください。

**申込期限：**平成29年10月24日（火）

**問い合わせ先：**日本太陽エネルギー学会 事務局 電話 03-3376-6015 FAX 03-3376-6720

E-mail：info@jses-solar.jp URL：http://www.jses-solar.jp

**講演プログラム**（講演者敬称略、演題名・講演者・講演順は変更になる場合があります）

12：55～13：00 開催挨拶 部会長（北見工業大学） 三木康臣

13：00～13：40 ① Power to Gas の技術動向 みずほ情報総研（株） 大山祥平

13：40～14：20 ② 農業廃棄物系バイオマスからの微生物を利用した水素生産

農業・食品産業技術総合研究機構 横山浩

14：20～15：00 ③ 環境省委託事業 / 地域連携・低炭素水素技術実証事業の取組み - ミルクだけじゃない！ - エア・ウォーター（株） 井上知浩

15：00～15：10 休憩・名刺交換

15：10～15：50 ④ 水素の基本的性質と安全な充填

九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 高田保之

15：50～16：30 ⑤ バイオマスによる水素製造および水素輸送元 JFE エンジニアリング（株） 金辺民朗

16：30～17：10 ⑥ グリーン水素タウン構想「環境」「健康」「娯楽」「観光」「人材」

北見工業大学 三木康臣

17：10～17：30 総合討論・名刺交換

### 参加申込書

FAX 03-3376-6720 E-mail：info@jses-solar.jp 日本太陽エネルギー学会（〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-44-14）

グリーン水素・北方圏研究部会 第1回セミナー 「グリーン水素科学」	
参加者（複数名記入可）：	
勤務先（学校名）	
住所：〒	
電話 / FAX：	E-mail：
会員種別	<input type="checkbox"/> 会員（主催・協賛） <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 学生
請求書	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要      なお、領収書は当日お渡し致します。

E-mail でお申込のときは必要事項をご記入のうえ送信ください。